

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験
経験年数等 障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	① 氏名		
	② 経験年数	6 年	6 年 10 年
	③ 障害種別の経験		<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害
	① 経営陣の理解促進	2019年より障害者雇用に取り組んでおり、グループの理念に則り障害者雇用の必要性について理解を促してきた。障がい者のもつポテンシャルをグループ全体で活かせるよう尽力してきた。	当社における障害者雇用の責任者として、左記の業務に従事。
	② 障害者雇用推進体制の構築	障害者雇用を推進するにあたり、担当部署・担当者を選任。障害者雇用を担当する者は元々障害者福祉事業所で勤めていた経験もあり、必要な配慮について一定の理解を示すことができる。	当社における障害者雇用の責任者として、左記の業務に従事。
	③ 社内での障害者雇用の理解促進	障害者理解を促すために、滋賀県発達障害支援センターや草津市発達支援センターを招いて研修の実施。また障がい者の理解だけでなく、障害者雇用で働く社員を含めて障害者虐待についても理解を促すための研修の実施もあり。	当社における障害者雇用の責任者として、左記の業務に従事。左記の研修を複数回実施。
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定	当グループで職務を創出するため、関連会社に対してアンケートを配布し、比較的単純な作業から人員の足りていない業務まで職務内容を把握してきた。その中で、担当者がその業務を体験し、業務について必要な配慮について検討し、実際に作業が実施できるようブランシュアップを行う。	当社における障害者雇用の責任者として、左記の業務に従事。
	⑤ 採用・雇用計画の策定	採用を実施していくにあたり、当該部署だけではなくグループ会社でも雇用の検討してきたが、その中で担当者が選任できなかつたため、当該部署で障害者雇用を選任することになった。グループ会社に出向するため、作業内容に合わせ必要人員とスキル等を考え募集の準備を整備した。	当社における障害者雇用の実施者として、左記の業務に従事。

⑥ 求人の申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備	人員を募集するにあたり、担当者の経験や支援機関との関係性もあり、ハローワークはもちろんのこと圏域にある就労支援事業所へも当社の紹介をすることで事業所から直接見学や実習等に繋がった例も多数あり。	当社における障害者雇用の責任者として、左記の業務に従事。	当社における障害者雇用の実施者として、左記の業務に従事。
⑦ 社内の支援体制等の環境整備	業務遂行時の指示命令方法や相談を受ける担当者の選定、合理的配慮の提供や雇用管理上の課題の抽出と解決方法の検討と実施。	当社における障害者雇用の責任者として、左記の業務に従事。	当社における障害者雇用の実施者として、左記の業務に従事。 前職で障害者支援施設で数年間重度～軽度の障がい者支援に従事し、その経験を活かす。
⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等	採用後は企業在籍型職場適応援助者と支援機関による定期的な面談を通して一定期間に今後の課題や目標を整理。ナチュラルサポートを目指し、できるだけ必要最低限なサポートで業務を遂行できるよう管理の実施。現時点では本採用後の退職者はゼロとなっている。	当社における障害者雇用の責任者として、左記の業務に従事。	当社における障害者雇用の実施者として、左記の業務に従事。 前職で障害者支援施設で数年間重度～軽度の障がい者支援に従事し、その経験を活かす。

※事業運営責任者または事業実施者を複数名登録する場合は、2名以降の経験については別紙へ記載してください。

※（表面）1で、「対象障害者の一連の雇用管理に関する援助の業務についての実績を有する法人」を選択した場合は、下記の各項目について記載してください。

【過去3年間における実績】

●援助の件数

●支援業種

●具体的な支援内容